



## ユーザの挿入

Cisco CallManager Bulk Administration (BAT) を使用して、ユーザのグループを Cisco CallManager ディレクトリに追加することができます。

### Cisco CallManager へのユーザの挿入

ユーザのグループを Cisco CallManager ディレクトリに追加する手順は、次のとおりです。

#### 始める前に

ユーザ名、制御対象のデバイス名、および電話番号が格納されている CSV データ ファイルが必要です。この CSV データ ファイルは、次のいずれかの方法で作成できます。

- BAT スプレッドシートを CSV 形式に変換する。
- エクスポート ユーティリティで、ユーザデータのエクスポート ファイルを作成する。

エクスポート ユーティリティを使用して生成したファイルを挿入する場合は、`_MgrLevel#` サフィックスに基づいて、降順でファイルを挿入します。ここで、`#` は 1 ~ 20 です。Manager User ID フィールドでマネージャの User ID が使用される前にマネージャのユーザ レコードが配置されるようにするために、`_user` サフィックスを持つファイルは最後に挿入します。

#### 手順

**ステップ 1** **Bulk Administration > Users > Insert Users** の順に選択します。

Insert Users Configuration ページが表示されます。

**ステップ 2** File Name フィールドで、このバルク トランザクション用に作成した CSV データ ファイルを選択します。

**ステップ 3** エクスポート ユーティリティを使用して作成した CSV データ ファイルの場合は、**File created with Export Users** チェックボックスをオンにします。

**ステップ 4** User Template Name ドロップダウン リスト ボックスから、挿入に使用するユーザ テンプレートを 選択します。



(注) User Device Profile、Controlled Device Name、および Directory Number は、すでに Cisco CallManager データベースに存在している必要があります。

- ステップ 5** Job Information 領域に、ジョブの説明を入力します。
- ステップ 6** Run Immediately オプション ボタンをクリックしてユーザ レコードを即座に挿入するか、Run Later をクリックしてユーザ レコードを後で挿入します。
- ステップ 7** Submit をクリックして、ユーザ レコードを挿入するジョブを作成します。
- ステップ 8** Bulk Administration メイン メニューの Job Scheduler オプションを使用して、このジョブのスケジュールやアクティブ化を行います。

ジョブの詳細については、[第 51 章「ジョブのスケジュール」](#)を参照してください。

ログ ファイルの詳細については、[P.54-4 の「BAT ログ ファイル」](#)を参照してください。



(注) ユーザを挿入するために CSV ファイルに入力したフィールド値によって、ユーザ テンプレートに設定された値が上書きされます。



(注) エクスポートした BAT ファイルを使用してユーザを挿入している場合、複数のファイルにエクスポートされたユーザについて、「User ID がすでに存在している」というエラーが表示されることがあります。たとえば、1 つ目の回線マネージャのリストとユーザのリストが、どちらも同じマネージャ ユーザ ID を含んでいることがあります。

#### その他の項目

詳細については、[P.16-3 の「関連項目」](#)を参照してください。

## 関連項目

- [新しい BAT ユーザ テンプレートの作成 \(P.15-4\)](#)
- [BAT ユーザ テンプレートのフィールドの説明 \(P.15-7\)](#)
- [Cisco CallManager へのユーザの挿入 \(P.16-1\)](#)

